



2020年3月24日

## ALSOK、横浜銀行との「税・公金等の取扱いに関する連携協定」の締結について ～「千葉・横浜パートナーシップ」連携施策【Vol.7】～

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（頭取 大矢 恭好）との業務提携「千葉・横浜パートナーシップ」に基づく連携施策として、2020年3月24日（火）、総合警備保障株式会社（代表取締役社長 青山 幸恭、以下「ALSOK」）および横浜銀行と「税・公金等の取扱いに関する連携協定」を締結しました。

今回の三者協定は、金融機関と地方公共団体双方にとって事務負担が大きい税・公金等の収納業務の省人化・効率化促進を目的としています。ALSOKは効率化に関する独自のノウハウ・技術を有しており、今後は三者が協働して新サービスの開発や地方公共団体への普及促進などに取り組んでまいります。

三者協定の概要は下記のとおりです。

両行は、営業部門を中心とするさまざまな連携により、お客さまの利便性向上や地域社会のさらなる発展に貢献してまいります。

### 記

名 称	税・公金等の取扱いに関する連携協定
目 的	千葉銀行、横浜銀行、ALSOKが緊密な連携のもと、三者の資源を有効に活用した協働による活動を推進することにより、税・公金等の取扱いについて、より効率的かつ効果的なサービスの開発・普及に資すること
連 携 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○税・公金等の効率的な取扱い方法の研究および検討</li> <li>○税・公金等の取扱いに関する新サービスの開発</li> <li>○税・公金等の取扱いに関する新サービスの地方公共団体への普及促進</li> <li>○その他、目的を達成するために必要な事項</li> </ul>

以 上